

選挙に行こう。 政治を変えよう!



私たちは「市民連合」です。

2015年の安保法制反対運動以来、安保法制の廃止と、
立憲主義の回復、個人の尊厳を擁護する政治の実現を求めてきました。



新型コロナウイルス感染症の広がりの中、
政権が打つ対策はことごとく的外れ。
今まさに、政権によって、人のいのちがないがしろにされています。

**この国の政治は、
「安倍・菅」政治の道しかないのでしょうか。**

**本当に
このままで良い?**

全ての働く人々が
人間らしい生活を保障される社会を
作るために。

衆議院総選挙の「小選挙区」と
いう投票制度は、
あなたの一票が大きな意味を持ちます。

**そのことを
知ってください。**



投票へ行こう!

市民連合 安保法制の廃止と
立憲主義の回復を求める市民連合

【呼びかけ団体 (有志)】 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会 / 安全保障関連法に反対する学者の会
/ 安保関連法に反対するママの会 / 立憲デモクラシーの会 / SEALDs(2016年9月解散)

市民連合 

<https://shiminrengo.com/>



「議席数」と
「得票率」と
「棄権」の関係

「議員数=民意」
じゃない!

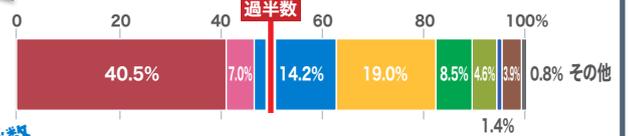
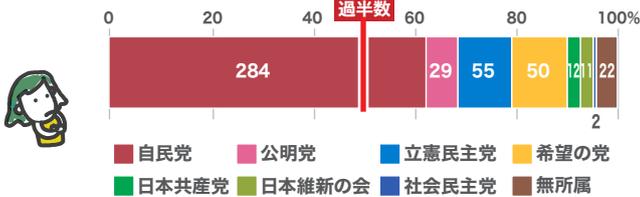


2017年の
衆議院選挙を振り返ります。

定数465のうち、各党の**獲得議席** はご覧の通りでした。

小選挙区・比例代表を合わせた各党の**票の割合** は

しかし!



得票率では、
自民・公明は過半数に届いていません!

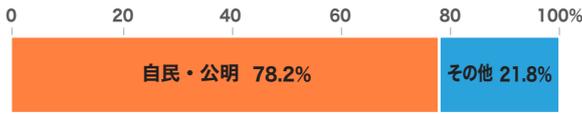
なぜ、こんなことが起きるのか?

それは、
小選挙区
だけで差が
ついてしまうから!



小選挙区では当選するのは一人だけ。票に大差がなくても、勝敗は明確です。

オシイ!



小選挙区での獲得議席数

棄権者数
46.3%

その他 5.7%

小選挙区での得票率

一方で、全有権者のうち、
棄権者が46.3%も!

「いつも投票に行く人」は、与党支持の人が多く傾向にあるので、棄権はそのまま、現政権に投票することと同じ結果になります。まさに「棄権はキケン!」

現政権に投票することと同じ!



投票行こうよ!



政治を変えるためには、
投票することが何より大切!

与党

VS

野党共闘

そして、**立憲野党が小選挙区で勝つこと!**

市民連合は、立憲野党に「政治の選択肢を示してください」と要望書を提出しています。
私たちの思いに応えてくれる政党・候補者を応援し、周囲の人に紹介しましょう!

